

福島区障がい者基幹相談支援センターが 移転しました

福島区障がい者基幹相談支援センター
管理者 神山 暁良

7月24日、福島区障がい者基幹相談支援センターの事務所を移転しました。

新しい事務所は、野田阪神駅の6号か8号出口から歩いて3分ほど、福島区役所からも北側に歩いて3分ほど、野田阪神本通商店街という通り沿いにあります(テレビでも取り上げられる新橋筋商店街とは別の商店街です)。もとは地元でちょっと有名なフランス料理店だったそうです。「あの店のあとに入ったんですね」と、近所の方にもすぐ伝わる、馴染みのある場所にご縁をいただきました。



【野田阪神本通商店街】



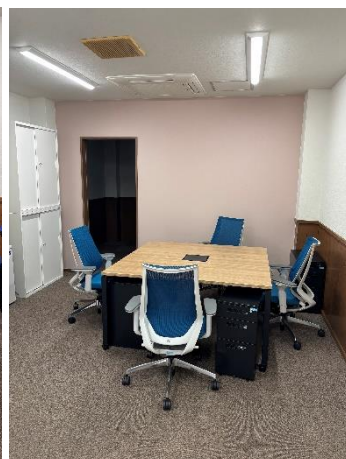
← 【外観と入口】

今回の移転にあたっては、物件探しにとっても時間がかかりました。訪問の帰り道にいい物件はないかなと何か月も探してようやく見つかりました。場所が決まった後も、飲食店からの改装なので事務所にするには大幅な変更が必要でした。「ここをどう活かそう?」「雰囲気はどうする?」と職員みんなで話し合いなが

ら少しずつ形にしてきました。基幹相談支援センターなので面談できる場所はしっかりと確保しつつ、その他はコンパクトにしています。



【相談室】



【事務スペース】



【事業所内の様子】

オープン当日にはすべてが整った状態でスタートしたかったのですが、やはり思い通りにはいかず…。備品の搬入が遅れたり、細かい設備が間に合わなかったりと、ドタバタのスタートとなりました。オープン後も備品をそろえているところです。それでも、福島育成園の両園長をはじめとする職員さんに協力してもらいながら、なんとか無事に業務を始められるようになったことは、大きな一歩です。

福島育成園から少し離れたので、園の中で自然と助け合っていたことが難しくなる場面もあるかもしれないという心配や、これまで慣れ親しんだ地域を離れることへの不安もあります。それでも、この新しい場所で、また新しいつながりや関係を築いていけたらと思っています。地域に少しずつ馴染んでいながら、これまで以上に区民の方にとって身近な存在になるよう努めてまいります。